



2019年7月31日

各位

会社名 東洋製罐グループホールディングス株式会社
 代表者名 取締役社長 大塚 一男
 (コード番号 5901 東証第一部)
 問合せ先 総務部長 浅田 真一郎
 (TEL 03-4514-2001)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年7月2日に公表いたしました「公正取引委員会からの意見聴取通知書の受領および特別損失の計上に関するお知らせ」のとおり特別損失を計上したほか、最近の業績動向を踏まえ、2019年5月15日に公表いたしました2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）の第2四半期連結累計期間および通期の業績予想について修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想値の修正

2020年3月期第2四半期業績予想数値の修正（2019年4月1日～2019年9月30日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 連結四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 410,000	百万円 18,000	百万円 18,000	百万円 14,500	円 銭 75.00
今回修正予想（B）	410,000	15,500	14,500	△1,000	△5.17
増減額（B－A）	0	△2,500	△3,500	△15,500	
増減率（%）	0.0	△13.9	△19.4	－	
（ご参考） 前期第2四半期実績 （2019年3月期第2四半期）	404,727	20,105	23,511	11,736	58.81

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 805,000	百万円 32,000	百万円 32,000	百万円 25,000	円 銭 129.31
今回修正予想（B）	795,000	26,500	23,500	5,500	28.45
増減額（B－A）	△10,000	△5,500	△8,500	△19,500	
増減率（%）	△1.2	△17.1	△26.6	△78.0	
（ご参考） 前期実績 （2019年3月期）	793,119	25,443	27,784	20,262	103.05

2. 修正の理由（直前の業績予想公表日：2019年5月15日）

【2020年3月期第2四半期】

売上高は、概ね前回予想通りに推移する見込みです。営業利益および経常利益は、製品構成の変化により利益率が低下したほか、機能材料において歩留まりが悪化したことなどにより、前回予想を下回る見込みです。親会社株主に帰属する四半期純利益は、2020年3月期第1四半期連結会計期間において、120億14百万円を独占禁止法関連損失引当金繰入額として特別損失に計上したことにより、前回予想を下回る見込みです。

【2020年3月期通期】

売上高は、飲料容器などの販売減少が予想され、前回予想を下回る見込みです。営業利益および経常利益は、売上高の減少のほか機能材料において歩留まりが悪化したことなどにより、前回予想を下回る見込みです。親会社株主に帰属する当期純利益は、2020年3月期第1四半期連結会計期間において、120億14百万円を独占禁止法関連損失引当金繰入額として特別損失に計上したことにより、前回予想を下回る見込みです。

なお、2020年3月期における中間および期末の配当金につきましては、当初予定と変更ございません。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上